

日工會報

第26号
平成31年2月26日
発行 日立工業高校同窓会
発行者 同窓会事務局
日立市城南町2-12-1
☎0294(22)1049
FAX 0294(21)4591
印刷所 SATOプリント
☎0294(33)0883

会長挨拶

同窓会会長 梶山 隆範



翌工学生会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
今年茨城県において「いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会」の開催を控えております。会員の皆様にとりましても飛躍の年となることを願っております。この大会において日立市では体操・新体操・軟式野球・バスケットボール・卓球・サウンドテニス・テニスの競技が行われます。特に、メイン会場である日立市池の川さくらアリーナは、二年前にオープンしたばかりの新たな日立市のシンボルであり、アリーナでの競技がまさに新元号となるこの年に

相応しいフレッシュなものとなることが期待されます。日立市役所の新庁舎につきましても、この会報が皆様の元に届く頃にはグランドオープンを迎えていることと存じます。
さて、母校の生徒の今年度の活躍に目を向けますと、昨年度に続き「技能検定」の取得者の充実が目立ちます。頑張つて見事合格した生徒諸君の努力はもちろん、ご指導に当たられた先生方の熱意にも敬意を表します。
また、部活動につきましても陸上競技部・山岳部・ボクシング部がインターハイに出場するなど活躍したと聞いております。部活動といえば一昨年度購入した同窓会バスにおいても活躍中と聞き安心しております。近年では遠征無くして部活動の強化は図れない、とされつつも一般バス業者の借用料金が高騰し、なかなか利用できないと現場の先生方からご意見がありました。記念基金の予算から、老朽化したバスを新調し、部活動等に活用していただきたいと考えた当時の長谷川宏前会長をはじめとした同窓会役員の方々の

思いが、しっかりと伝わったと嬉しく思います。
さらに、母校の進路状況においては今年度も、就職希望者の就職内定率100%を早々に達成し、進学希望者についても希望する学校への合格を続々と決めていると聞いております。
この会報は、卒業式を控えた三年生の同窓会入会式でも配付されると聞いております。ここで卒業生の生徒諸君に謹言を贈ります。「有為多望な同志の活躍を心より願つております。新しい環境でも常に自らを磨き、輝き続けてください。」
そして、本校の今年度の学校行事としては体育祭が開催され、天候不良による順延はあったものの、大いに盛り上がったと聞いております。来年度はいよいよ日工祭が控えております。同窓会としても、母校の三年に一度の祭典に微力ながら力添えできればと考えております。
最後に、翌工学生会員の皆様におかれましては、これからも変わらぬ翌工会へのご理解と、母校へのご支援をお願い申し上げますとともに、母校の更なる発

学校長挨拶

学校長 川嶋 正人



同窓会会員の皆様には、日頃より、本校の教育活動につきましても、ご理解とご協力を頂き、心から感謝申し上げます。本校は、今年度で創立七十六年を迎えました。卒業生は一万四千四百人を超え、県北地区や県内はもとより、広く県外・各界において大いに活躍されております。英文による卒業証明書の発行も年に十数件あり、海外で勤務している卒業生も少なからずいることでしょう。同窓生の皆様のご活躍に深く敬意を表します。
本校では、教室や実習室に「3S」と書かれた掲示物を見かけます。3Sとは、整理・整頓・清掃のことです。先生方との面談の中でも、「挨拶・言葉遣い・時間を守る・安全・服装」などが、指導目標として出てきます。基本的な生活習慣の定着と規範意識の高揚、公共マナーの向上は、どの学校でも人間教育の基本であります。とりわけ工業高校においては、実習を安全に

実施するために大変重要なことだと捉えています。本校は、工業教育を通して人間教育を実践している学校である、と自負して教育活動に取り組んでおります。
今年度も生徒たちは、学習活動・部活動・資格取得等に一生懸命取り組み、終業式に行われる表彰式では、十二月までに、全日制延べ一三〇名、定時制延べ三十三名が表彰されました。
部活動では、県北地区大会や県大会で優勝したり、県大会・関東大会・全国大会へ出場したりと、練習の成果が現れました。定時制も、陸上・卓球・テニスが全国大会へ出場しました。どの部活動も頑張っています。
また、工業高校特有の大会である省エネカー燃費競技大会や高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門新人大会で優勝したり、ジュニアマイスターゴールドを取得する生徒が出るなど成果を上げています。また、今年本県で開催される「いきいき茨城ゆめ国体(大会)」の日立市のカウンタダウンボードを本校の機械科・電気科・情報電子科・工業化学科が協力して製作しました。池の川さくらアリーナに設置されておりますのでご覧頂ければ幸いです。
就職については、今年度も十一月中に内定率100%を達成し、内定率100%は四年連続となりました。今後も、地域を担う人材を育成する工業高校としての使命を果たして参りたいと思っております。